

# 香港：

## 戦略的成長を支える世界的な拠点



2

特集：  
2026-27年度予算

3

局長ブログ：  
地経学的な変化の渦中で  
香港はリスク軽減と  
成長に向けたプラット  
フォームを提供

4-5

注目分野：  
「Wealth for Good in  
Hong Kong Summit  
2026」の舞台裏

6

パートナーシップ  
20周年：インベスト  
香港と香港中国企業  
協会、中国本土企業  
のグローバル  
成長を支援へ

7

国際イベント・  
スケジュール：  
今後のイベント  
情報をお見逃し  
なく

# 2026-27年度予算

## イノベーションと金融により、質の高い包摂的成長を推進

陳茂波 (Paul Chan) 財政長官は 2026年2月25日、2026-27年度政府予算案を発表しました。昨年度の香港経済は 3.5%の成長率を記録し、3年連続のプラス成長となりました。現在の世界情勢および香港の経済状況に鑑み、今年度の成長率は 2.5 ~ 3.5%と予測されています。

2026-27年度政府予算案は、新興産業の育成に加え、AI イノベーションと金融セクターへの強力な支援を通じて同市の成長を促進するとともに、国家第15次五カ年計画に積極的に沿うことで、質の高い発展を推進します。また、これら一連の施策は、河套深港科学技術イノベーション協力区 (Hetao Shenzhen-Hong Kong Science and Technology Innovation Co-operation Zone) や北部都会区 (NM: Northern Metropolis) における商機を創出するとともに、人々や企業への支援を強化し、一層の配慮があり、包摂的で住みやすい都市を築くことを目指しています。

香港投資推進局 (インベスト香港) は、これらの目標を支援するため、引き続き他の政府省局や部門、さらに業界パートナーと緊密に連携し、より幅広い企業、資本、人材を香港に誘致していきます。私たちは、中国本土企業による香港経由でのグローバル展開を積極的に支援するとともに、NM をテクノロジーやその他の高付加価値産業のための主要な双方向投資プラットフォームとして推進してまいります。

2026-27年度予算で発表された主な取り組みは以下の通りです：

### I&Tによる成長の推進

#### AI+開発の推進

- ▶ トップレベルの設計：産業変革を目指し、「AI+産業発展戦略委員会 (Committee on AI+ and Industry Development Strategy)」を設立
- ▶ AIによる産業の活性化：「香港人工知能 (AI) 研究開発研究所 (Hong Kong AI Research and Development Institute) を今年下半期に稼働させ、研究開発および研究成果の社会実装を支援
- ▶ コンピューティングインフラ：Sandy Ridgeに位置するデータ施設クラスター・プロジェクトを推進

#### ライフ&ヘルス・テクノロジー

- ▶ 2027年に国際臨床試験アカデミー (International Clinical Trial Academy) を設立
- ▶ 中医学開発基金 (Chinese Medicine Development Fund) に5億香港ドル (約101億円) 注入し、戦略的研究、研修、国際的な広報活動を支援

#### 北部都会区におけるI&T開発

- ▶ 官民パートナーシップ：政府、開発業者、テクノロジー企業の三者連携により、用地と企業の経営資源を産業開発に活用し、土地の潜在力を最大限に引き出す
- ▶ 河套香港園区 (Hetao Co-operation Zone Hong Kong Park)：100億香港ドル (約2040億円) を投じ、土地開発の加速、インフラ整備、ベンチャーファンドの設立などを推進

#### 新興産業支援

- ▶ エンボディドAI、量子技術、新素材などのR&Dと応用の積極的推進
- ▶ 100億香港ドル (約2040億円) の「I&T業界向けファンド (Industry-Oriented Fund)」を今年より運用開始
- ▶ 研究開発費に関する税制を見直し、強化

### 金融エンパワーメント

#### 「金融+」の推進

- ▶ 資産・財産管理：今年中に法整備を行い、ファミリーオフィスおよびファンドの税制を強化するとともに、REITの非公開化を可能に
- ▶ コーポレートトレジャリーセンター (CTC)：グループ内資産移転における印紙税軽減の要件を緩和
- ▶ デジタル資産：CMUオムニクリア (CMU OmniClear) が今年中にデジタル資産プラットフォームを設立し、デジタル債権の発行を支援
- ▶ 金取引：香港で金取引および決済を行う適格機関に対する税制優遇措置を検討
- ▶ オフショア人民元市場：人民元およびその他の通貨への両替にかかる取引コストを削減

### 多角的な発展

#### 貿易センター

- ▶ 優遇政策パッケージ：土地供与、財政補助金、税制優遇措置などの優遇措置を含む。税率を半額または5%に優遇
- ▶ 異業種間の専門サービスプラットフォーム：企業のグローバル展開を支援

#### 航空、海運、物流

- ▶ 海運サービス業界向け税制優遇措置を強化する立法を今年中に実施
- ▶ 環境に配慮した船舶に対し、港湾使用料の優遇措置を提供

#### 教育と人材

- ▶ 北部都会区大学街 (北都大学城校舎 NM University Town) におけるキャンパス開発支援に100億香港ドル (約2040億円) を融資
- ▶ 牛潭尾 (Ngau Tam Mei) に新たに医科大学および統合型医学教育・研究病院を開発するための土地と資源を確保

#### 文化、スポーツ、観光

- ▶ 芸術・スポーツ振興基金のスポーツ部門に12億香港ドル (約240億円) を投入し、スポーツ振興を支援

#### グリーン開発

- ▶ 中国本土および多国間に展開する金融機関と連携し、香港を拠点とするグリーンテクノロジー・プロジェクト・アクセラレーター (Green Technology Projects Accelerator) の設立を検討



# 地経学的な変化の渦中で香港はリスク軽減と成長に向けたプラットフォームを提供

香港投資推進局(インベスト香港)局長 劉凱旋(Alpha Lau)



最近、世界中のCEOたちと対話する中で、取締役会の議題を独占している一つのテーマがあります。それは戦略的レジリエンス(Strategic Resilience)です。私たちは今、地経学的な大変革の時代にあります。保護主義の高まりや貿易回廊の変容、さらに地政学的な不確実性の増大により、国際貿易と商取引のあり方が根底から再構築されつつあるのです。

こうした中で、デリスキング(De-risking)は喫緊の課題であることは明らかですが、企業や投資家は活力ある市場から撤退するわけにはいきません。今求められているのは、戦略の再調整です。不確実性に対するヘッジ機能を備えつつ、同時に成長を加速させることができる信頼の置けるプラットフォームをいかに見出すかが、現代における戦略的挑戦となっています。多極化が進む現実の中で、リスク緩和のハブとしての香港の役割は、かつてないほどその重要性を増しているのです。

## 確固たる確実性の礎、そして資本を惹きつける磁石として

企業にとって真の多角化を実現するには、制度的な安定性をもたらされる「事業の拠り所(アンカー)」としての拠点が不可欠です。香港は「一国二制度」を通じてこれを企業に提供しており、中国のマクロ経済的な強みに直結した安定基盤と、高度に開放された国際的な制度という、二重の優位性を有しています。

世界的に先行き不透明感が増す中で、中国は安定性と予測可能性を提示しています。40年以上にわたり、中国は持続的な発展と強固な政治的安定を背景に前進してきました。海外投資家に対しては、貿易や投資を歓迎し、対外開放を堅持する姿勢を示すことで非常に高い一貫性と堅実さを実証してきました。中国本土市場への主要なゲートウェイである香港は、揺るぎない信頼に足るパートナーです。コモン・ロー(英米法)を遵守する香港は、国際企業が求める法的確実性、独立した司法制度、および知的財産保護を保障しています。米ドルとの連動制の下で資本、物資、情報の自由な流動性を維持する香港は、地政学的リスクを管理しつつ、アジア太平洋地域での足場を確保するための安全地域としての役割を担っています。

この強みは実績によって証明されています。2025年、香港経済は3.5%の成長を遂げ、3年連続の拡大を記録しました。域外企業数は11,070社に達し、スタートアップのエコシステムも5,221社規模へと拡大、いずれも過去最高を更新しました。また、香港は世界最大のIPO市場として首位に立ち、119件の上場を通じて2,800億香港ドル(約5兆7,000億円)超を調達しました。その勢いは2026年にも引き継がれており、

インベスト香港は第1四半期だけで200社以上の企業を支援しました。また、香港は昨年好調な流れを維持しており、3月27日時点で資金調達総額は1,030億香港ドルを超え、世界第1位となりました。

さらに、香港には3,380社を超えるシングルファミリーオフィスが拠点を置き、年間126億香港ドル(約2,600億円)を地域経済にもたらしています。同時に、新資本投資者入境計画(投資移民制度:CIES)も着実な成果を収めており、3,300件を超える申請を通じて、約1,000億香港ドル(約2兆円)規模の投資が香港に注入される見込みです。これらの数字は、香港が世界的な資本をひきつける磁石であり、世界トップクラスの人材にとって卓越した拠点であるという地位を改めて裏付けるものとなっています。

## 将来の成長エンジン:「AI+」、「金融+」、そして北部都会区

長期的な競争力を強化するため、2026-27年度政府予算案は「AI+」と「金融+」を通じて質の高い成長を牽引します。資本面においては、「金融+」イニシアティブが、实体经济を支える国際金融センターとしての香港の役割を強化します。忍耐強い資本(Patient Capital)、投資移民制度(CIES)および税制優遇措置と相まって、イノベーション・テクノロジー、グリーン開発、新興産業、ファミリー・キャピタルのための、より強靱な資金調達・投資環境の構築を目指しています。

同時に、本予算案は「AI+」および新興産業の発展を推進しており、その施策は「AI+・産業発展戦略委員会」の設立、コンピューティング、データインフラから新工業化加速計画にまで及びます。これは、香港がAIと様々なセクターとの深い融合を積極的に促進し、イノベーション成果の商業化を支援するという明確なメッセージを内外に発信するものです。

さらに香港は、都市開発をこれらの成長エンジンと整合させています。南部に位置するビクトリアハーバー地区は、引き続き香港の金融および専門サービスの中核として、資金調達、取引の構築および企業の国際的な事業拡大を担う一方、北部都会区は、R&D、先端製造、世界市場に直結した近代的な物流など、イノベーション主導の成長のための空間とインフラを提供します。

約250万人の居住者と65万人の雇用を創出する計画である北部都会区は、主要な成長エンジンとなるべく位置付けられており、すでに30社を超える企業が進出の意向を明確に表明するなど、市場からの確固たる信頼も示されています。

## グローバルな事業展開とイノベーションのための安全な港湾都市

不確実な時代において、香港は揺るぎないアンカー(錨)として際立っています。制度的な確実性、金融の層の厚さ、イノベーション主導の成長、そして戦略的な接続性という独自の組み合わせにより、企業は自信を持って多角化を推進することが可能です。

事業のデリスキングであれ、グローバル市場の開拓であれ、香港は皆様を歓迎します。当地に拠点を構え、香港の制度的安定性を活用することで、世界的な不確実性を永続的な競争優位性へと転換してください。ここ香港にこそ、持続可能な成功の基盤となる強靱さが備わっているのです。

# 「Wealth for Good in Hong Kong Summit 2026」の舞台裏



第4回 Wealth for Good in Hong Kong Summit は、目を見張るようなパフォーマンスで幕を開けました。ロボットドラマーたちが、名門校の拔萃男書院 (Diocesan Boys' School) の中国太鼓隊に所属する 10代の奏者たちと共演。伝統的な芸術と最先端のイノベーションが見事に融合したこのパフォーマンスは、革新的な思考で未来を切り拓くという使命を、次世代がいかに捉えて受け継いでいるかを象徴するものでした。

「永続するレガシーの構築 (Building Lasting Legacies)」をテーマに開催された本サミットには、アジア、欧州、米州、中東、オセアニア、アフリカから、100名を超えるファミリーオフィスの最高意思決定者、次世代の後継者、そして業界を牽引するリーダーやパイオニアたちが一堂に会しました。

炉辺談話 (ファイアサイド・チャット) や 3つのパネルディスカッションを通じ、スポーツとフィランソロピーの融合、世代を超えたウェルス・プランニングとファミリー・ガバナンス、ブランド構築、そして先端技術がいかに未来を共創しているかといった、多岐にわたるテーマについて深い知見が共有されました。

姚基金 (Yao Foundation) の創設者であり、中国バスケットボール協会元会長で NBA オールスター選手でもある姚明 (Yao Ming) 氏も、スピーカーとしてサミットに登壇し、次のように述べました。「香港は東西が交差し、中国文化と他の文化が融合する場所です。より包括的で開放的、そしてより多様性を有する存在こそが、より多くの商機を手にし、最大のインスピレーションとイノベーションを鮮烈に解き放つのです。それこそが香港の最も際立った、かつ極めて価値の高い優位性なのです」



Leica Camera AG の筆頭株主を代表する Maximilian Kaufmann 氏にとって、レガシーとは自身のルーツに根差した、深い思い入れのあるものです。同氏は次のように述べました。「ライカの伝統が息づく中で育ち、常に責任を背負ってきた父から学んだ私にとって、香港は伝統と起業家精神が共栄できる場所だと確信しています」



テクノロジーは、将来を見据え戦略的に計画を立てるファミリーにとっては間違いなく核となる分野です。Insilico Medicine Inc. は、人工知能 (AI) を用いた創薬のあり方を再定義しています。同社の共同 CEO 兼最高科学責任者である Ren Feng 氏は、香港が「フロンティア技術」と「ライフサイエンス」という2つの戦略的柱の交差点において極めて重要な役割を果たしていると指摘しました。香港は、企業が革新的な技術を現実世界での社会実装へと転換するための肥沃な土壌を提供するだけでなく、資本やファミリーオフィスにとって独自のグローバルハブとして、長期的な価値を重視し追求する投資家と、最先端のバイオ医薬品イノベーションとをつなぐ重要な橋渡し役を担っています。」との見方を示しました。

晩餐会では、香港バレエ団が、エビ餃子や焼売といった香港を代表する点心を独創的な衣装で表現した若手ダンサーたちによる遊び心あふれるパフォーマンスを披露し、香港ならではのユニークな文化と尽きることのないエネルギーを世界中のファミリー層に向けて鮮やかに印象づけました。

サミットは盛況のうちに晩餐会で幕を閉じました。そこではビクトリア・ハーバーの夜景を背景に、世界各地から終結したファミリーオフィスの意思決定者や業界リーダーたちは、世代を超えた事業承継や資産配分、さらには協業の機会について熱心に対話を重ねました。



連絡先:  
 Jason Fong  
 Global Head of Family Office  
 (852) 3107 1085  
 jasonfong@investhk.gov.hk

詳細はこちら(英):



# パートナーシップ 20周年： インベスト香港と香港中国企業協会、 中国本土企業のグローバル成長を支援へ

香港投資推進局（インベスト香港）と香港中国企業協会（HKCEA）は、2026年3月10日に GoGlobal Forum および中国本土春節レセプション（Mainland Spring Reception）を共同開催し、中国本土企業の代表者やビジネスリーダー約800名が一堂に会しました。両イベントは、中国本土の企業が国際事業を展開する際に香港を活用するにあたって、同市が引き続き支援を行うという揺るぎない姿勢を強調するものでした。HKCEA との共催による同春節レセプションは今年で20回目を迎え、中国本土企業と香港の深く永続的な絆を反映する節目の年となりました。



レセプションには、陳茂波 (Paul Chan) 財政長官、張勇 (Zhang Yong) 中央人民政府駐香港特別行政区連絡弁公室 副主任、丘應樺 (Algernon Yau) 商務經濟發展長官、劉凱旋 (Alpha Lau) インベスト香港局長および王海民 (Wang Haimin) 香港中国企業協会 (HKCEA) 会長が出席し、式典が執り行われました。



陳氏は、今年は中国の第15次五ヵ年計画の始まりにあたり、国にとって極めて重要な発展段階であることを強調。一国二制度の枠組みのもと、香港が独自の機動的強みを持ち、金融、貿易、海運、イノベーション・テクノロジーの国際的な拠点として機能しているとの見方を示しました。同氏は、香港の繁栄と中国の成長双方を推進するため、本土企業との協力を一層強めるといふ政府の決意を改めて表明しました。



丘氏は GoGlobal フォーラムにおいて、香港は本土企業が「一帯一路」イニシアティブや新興のグローバル・サウス (Global South) 市場からの商機を捉えることを支援する準備が整っていると強調。香港の盤石なエコシステムは、中国本土企業のグローバルな事業拡張を支え、双方の成功を収めるための一括での支援を提供しています。

王氏は、HKCEA が香港における多岐にわたる中国本土企業を結束させるとともに、香港の経済発展を支援し、同市の長期的な繁栄と安定を維持する上での礎となっていると指摘しました。



支援を包括的かつ実践的なものにするため、商務経済発展省は昨年10月、「中国本土企業の海外展開支援タスクフォース (GoGlobal タスクフォース) を設立しました。同タスクフォースは、政策、リソース、サービスを統合し、一括で完結するワンストップかつエンドツーエンドでの支援体制の枠組みを構築しています。中核メンバーであるインベスト香港は、事業計画、法務・税務構造の構築から資金調達、市場マッチングに至るまで、企業のあらゆるニーズに直接対応しています。



2つのパネルディスカッションが行われた「GoGlobal フォーラム」には、香港の専門サービス業界および中国本土企業の代表者が参加し、グローバルビジネスの拠点としての香港の独自の強みについて知見を共有するとともに、同市を経由した海外進出の成功事例が紹介されました。

これらの主要イベントは、香港の社会経済発展に対する中国本土企業の貢献を高く評価し、また、より深い連携を醸成するものとなりました。インベスト香港は、香港が誇る唯一無二の接続性・アクセシビリティと専門的なエコシステムを活用し、人工知能、ライフサイエンス・ヘルスケア、フィンテックなどの業界における企業の誘致を継続するとともに、各業界への重点的な取り組みと、各企業の海外展開に向けた実践的かつきめ細やかな支援を組み合わせ、今後も支援を続けていく所存です。

# 国際イベント・スケジュール

四月

15-16

## Startup JAPAN EXPO 2026

Startup JAPAN EXPO 2026 は、450-520社の革新的な技術を有するスタートアップと大手企業・投資家を結ぶ、日本最大級のスタートアップ展示会です。AI・DX、Web3、環境・エネルギー、製造テックなど、イノベーションのヒントとなる最先端技術が一堂に会し、商談や事業提携、資金調達を提供する場として、開催されます。インベスト香港も注目の香港スタートアップ4社と共に香港パビリオンに出展します。また、4月15、16日両日15:15-16:05に香港スタートアップブースツアーを開催します。是非、お立ち寄りください。

場所：幕張メッセ

小間番号：18 - 26

主催：Sansan, Inc.

来場登録サイト：<https://eight-event.8card.net/lp/startup-japan/2026/>





中華人民共和國香港特別行政區政府

InvestHK 投資推進局



24/F, Fairmont House  
8 Cotton Tree Drive  
Central, Hong Kong



(852) 3107 1000



[investhk.gov.hk](https://investhk.gov.hk)



[enq@investhk.gov.hk](mailto:enq@investhk.gov.hk)

Find us on Social Media



本資料に記載されている情報は、一般的な参考情報として提供されています。インベスト香港は、情報の内容が最新かつ正確であるよう最善の努力を払っていますが、本資料に含まれる情報の誤り、欠落、または誤った表明（明示的か黙示的かを問わず）について一切の責任を負いません。また、本資料の利用、誤用、または依存に起因するいかなる損失、損害（間接的な損失、損害を含むが、これらに限定されない）についても、一切の責任、義務、または責任を負いません。本出版物に含まれるすべての情報について、評価を行う責任はご自身にあります。ご利用の前に、個別に当該情報をご確認ください。弊局には特定の資料、企業、またはサービスプロバイダーを推奨する意図は一切ありません。